



第72回岩手県男女総合バスケットボール選手権大会 第93回天皇杯・第84回皇后杯 全日本バスケットボール選手権大会1次ラウンド

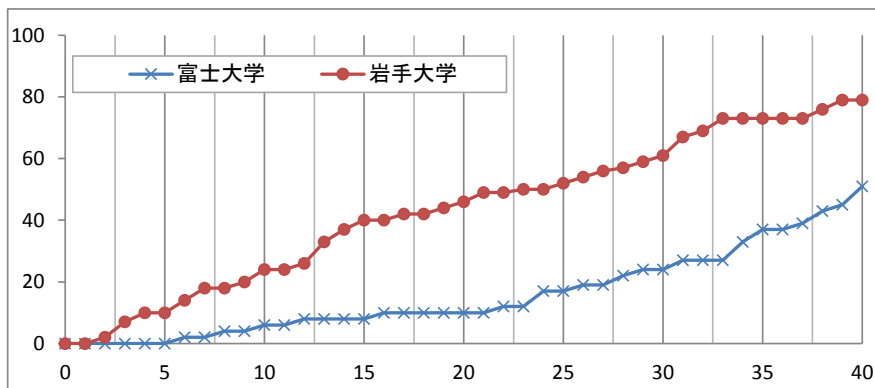
女子決勝
主審 橋貴志
第1副審 阿部敬太
第2副審 後藤祐樹

富士大学 51 ●

6	-	24
4	-	22
14	-	15
27	-	18
-	-	-

79 ○ 岩手大学

女子決勝 日時: 2017年8月27日(日) 15:30 会場: 盛岡タカヤアリーナ



富士大学

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
0	小林千草	0	0	0	0	1	3	1
1	佐藤凜	-	-	-	-	-	-	-
2	小田原実穂	0	0	0	0	0	0	0
3	田澤咲希	0	0	0	0	0	0	0
5	* 齋藤智美	21	0	9	3	3	20	1
6	* 松田有紀	11	3	1	0	2	4	1
7	* 佐藤心	9	0	4	1	2	4	1
10	三浦美穂	0	0	0	0	0	0	0
12	* 大川礼乃	4	0	2	0	3	3	1
13	* 鈴木彩	0	0	0	0	2	3	1
15	立花優華	-	-	-	-	-	-	-
18	藤村菜由	0	0	0	0	1	0	0
21	工藤甘奈	6	0	3	0	1	5	1
24	鈴木滯奈	0	0	0	0	2	7	2
27	館岡果南	-	-	-	-	-	-	-
73	高橋里奈	-	-	-	-	-	-	-
コーチ 金 亨 俊								
合計		51	3	19	4	17	49	9

岩手大学

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
6	* 菅野遥華	23	0	9	5	0	13	3
8	佐藤里胡	0	0	0	0	0	0	1
11	高橋李衣	0	0	0	0	0	0	0
12	* 齋藤絢子	10	0	5	0	2	7	3
15	加賀屋綾乃	0	0	0	0	0	0	0
17	* 後藤悠夏	14	2	4	0	2	4	5
21	* 佐藤実祐	5	0	2	1	4	6	1
24	* 佐々木 帆	14	3	2	1	0	6	4
26	高橋美希	1	0	0	1	0	0	0
33	津川 梓	3	1	0	0	0	1	1
35	菅原未琴	-	-	-	-	-	-	-
39	村上唯	3	1	0	0	1	1	0
49	鈴木普子	6	0	2	2	2	1	1
コーチ 栗林 徹								
合計		79	7	24	10	11	39	19

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル R...リバウンド As...アシスト

戦評

女子決勝、富士大学対岩手大学。両チームともハーフコートマンツーマンでスタート。立ち上がりは両チームともシュートが決まらなかったが、岩手大学はリバウンドからのアーリーオフェンスで得点し始める。富士大学は身長の高い選手が多いが、相手のねばり強いディフェンスにオフェンスリズムが作れず苦しい展開。逆に岩手大学は小さいながらもゴール下のシュートを着実に決め、1Q6-24のリードで終了。2Q、富士大学はスリークォーター気味のマンツーマンでプレッシャーをかけようとするが、岩手大学のガード#24と#12のゲームメイクが冴え、リードを広げる。富士大学は1対1での勝負に活路を見いだしたいが、相手の組織的なディフェンスで思うように攻めさせてもらえず、10-46でハーフタイム。

3Q、富士大学はここまでなかなか連続得点が決まらなかったが、6分30秒に富士大学#6の3Pが決まると、さらにここまでオフェンスセレクションの良かった岩手大学がミス、ターンオーバーから富士大学がドライブ、レイアップを決め、流れを引き寄せかけた。岩手大学はここでタイムアウトを取り17-50。ここからは得点があり伸びず一進一退の攻防となり24-61で3Q終了。

4Qは序盤、両チーム3Pシュートの応酬が始まった。その後、富士大学はマッチアップ気味のゾーンに加え、相手のバックコートからプレッシャーをかけ、#7のドライブも決まりましたが、前半の大量リードをいかし、時間をうまく使った岩手大学が勝ちきったゲームであった。

© 2017 Yuzo Kosaka All Rights Reserved Vol.007a

記事者 中村 洋 (所属) 岩手県バスケットボール協会